

リスクマネジメント協会

年次大会 2019

特別講習・研究発表会

東京

3月23日(土) 日本教育会館
開演13:00(受付開始12:30)

千代田区一ツ橋 2-6-2
日本教育会館 8F
Tel: 03-3230-2831

東京 3月23日(土)

於: 日本教育会館

13:00 ~ (受付開始 12:30)

大阪 3月24日(日)

於: TKP 大阪本町カンファレンスセンター

13:00 ~ (受付開始 12:30)

13:10 ~ 13:40

基調講演



気候変動と戦略的リスクマネジメント

2019年度 RIMS理事長 Gloria Brosius

2020年度から適用される「パリ協定（地球温暖化対策）」の実施指針がCOP24で採択された。一部の政治家の影響で米国は不参加の姿勢を続いているが、経済を支える米国の企業人は温暖化や気候変動を非常に大きなリスクとして認識している。この講演では、2019年度RIMS理事長であるGloria Brosiusが気候変動の必然的影響を解説するとともに、この拡大するリスクに対し、リスクマネジャーとしてどのように戦略的に対応するべきかを解説する。

13:50 ~ 14:50

パネルディスカッション

気候変動が及ぼす影響と、そのリスク対策とは？

パネラー Gloria Brosius 他

基調講演『気候変動と戦略的リスクマネジメント』を踏まえての、Gloria Brosius RIMS理事長を交えたパネルディスカッション。気候変動が及ぼす影響、その対応について話し合う。

15:00

学生発表

SDGs 導入の成功要因

国連が2016年から目標に掲げたSDGs。営利組織だけでなく非営利組織も含めた目標であるが、多くの組織はまだ理解し、導入しようという段階にある。先進的にSDGsを導入している3組織（大企業、中小企業、自治体）から導入の成功要因を探る。

明治学院大学 神田ゼミ

＊＊＊プロフィール＊＊＊

グロリア・プロシアス氏は、米国における大手農業支援企業の一つである、ピナクル・アグリカルチャー・ホールディングスのリスクマネジャーとして、保険に関わる全ての開発、管理運営、マーケティングおよび更新を担当している。彼女は、損失評価、賠償請求や訴訟の監視、契約の見直し、ブローカーや保険会社との関係性評価などを含む、ピナクル社のリスクマネジメントおよび保険のすべての側面を管理している。

2014年からRIMSの理事、およびRIMS・ロッキーマウンテン支部のメンバーとして参加。以降、RIMSのいくつかの委員会に勤め、2016年にはロッキーマウンテン支部長を務めた。

Room A

15:45

東A1

特別講演

働き方改革・企業に及ぼす影響とその対応

吉江社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士

吉江 修

「働き方改革関連法」は今後5年をかけて時間外労働の上限規制や同一労働同一賃金など、企業の経営に大きな影響を与える内容が盛り込まれている。直近で施行される働き方改革関連法の内容と企業がとるべき対応策について最新情報をお伝えする。

Room B

東B1

特別講演

選ばれる介護事業所になるための接遇マナー

～職員の定着率が上がるコミュニケーション～

コミュニケーションオフィス 3 Sun Create 代表
介護・医療職専門コーチ
三田村 薫

介護職にとっての接遇マナーとは、利用者や家族に安心感を与え、信頼感を得るためのツールである。安心感や信頼感がある介護事業所は、自ずと職員の定着率も上がる。相手の状況や気持ちを理解して寄り添うコミュニケーションについて解説する。

17:00

東A2

人工知能(AI)ビジネスのリスク、共存できる社会へ②

～「働きがいのある社会の実現」と「これからの個人情報保護」のリスクマネジメント～

AI × SDGs（持続可能な開発目標）をテーマに、目標8より「人の働きがい」と目標12より「世界的な規模の個人情報保護」を羅針盤（利用目的）として、AIビジネスを実現するためのリスクマネジメントを考察する。

~17:30

東京 企業リスク研究会

リスクマネジメント イニシアティブ グループ

東B2

老朽化する地方の橋・トンネル(H・T)をどうするのか?

～その対策(前編)～

イタリアで建設後51年の高架橋が200m突然崩壊した。一方我が国の実態は?建設後50~60年、老朽化が進んでいる市町村管理の橋は50万橋もある。人手・技術・予算不足で殆んど手付かずである。対策の重点はスキームと財源にある。

東京 企業リスク研究会

インフラリスクグループ

17:45



国際交流会



※ 発表スケジュール、発表内容、発表者などは変更となる場合があります。予めご了承ください。

13:10 ~ 13:40

基調講演



気候変動と戦略的リスクマネジメント

2019年度 RIMS理事長 Gloria Brosius



2020年度から適用される「パリ協定（地球温暖化対策）」の実施指針がCOP24で採択された。一部の政治家の影響で米国は不参加の姿勢を続いているが、経済を支える米国の企業人は温暖化や気候変動を非常に大きなリスクとして認識している。この講演では、2019年度RIMS理事長であるGloria Brosiusが気候変動の必然的影響を解説するとともに、この拡大するリスクに対し、リスクマネジャーとしてどのように戦略的に対応すべきかを解説する。

13:50 ~ 14:50

パネルディスカッション

気候変動が及ぼす影響と、そのリスク対策とは？

パネラー Gloria Brosius 他

基調講演『気候変動と戦略的リスクマネジメント』を踏まえて、Gloria Brosius RIMS理事長を交えたパネルディスカッション。気候変動が及ぼす影響、その対応について話し合う。

学生発表

15:00

介護職場の環境改善

~15:30

現在日本では、少子高齢化の急速な進行による介護人材の不足が深刻な問題となっている。これに伴い介護難民や介護離職といった問題も発生しており、根本問題である人材不足は喫緊の課題である。そこで、介護業界の離職率に着目し、人材定着を促す職場環境づくりを考える。

関西大学 石田ゼミナール

Room A

15:40

1

大A1 特別講演 働き方改革・企業に及ぼす影響とその対応

吉江社会保険労務士事務所 特定社会保険労務士
吉江 修

~16:40

「働き方改革関連法」は今後5年をかけて時間外労働の上限規制や同一労働同一賃金など、企業の経営に大きな影響を与える内容が盛り込まれている。直近で施行される働き方改革関連法の内容と企業がとるべき対応策について最新情報を伝えます。

16:50

2

大A2 時代遅れの規則のリスク

~17:20

財務省のトップが、なぜ「セクハラ罪という罪はない」等の発言を続けるのだろうか。官庁ではセクハラに対して民間と異なるルールが存在している。民間との比較、そして国際比較に基づく二重のギャップを検証した。

大阪 企業リスク研究会 広報リスクグループ

17:30

3

大A3 AIによるリスクマネジメント支援システムの研究

～AIリスクマネジメントオートメーションの考察～

~18:00

IT技術による経営支援システムや業務システムは、業務遂行には必要不可欠なものであるが、リスクマネジメントに関する業務システムは皆無に等しい。AI技術の実用化が進んだことからAIを使ったリスクマネジメントの業務システムの可能性について考察した。

大阪 企業リスク研究会 AI経営リスクグループ

Room B

15:40

大B1 特別講演 選ばれる介護事業所になるための接遇マナー

～職員の定着率が上がるコミュニケーション～

コミュニケーションオフィス3SunCreate 代表
介護・医療職専門コーチ
三田村 薫

介護職にとっての接遇マナーとは、利用者や家族に安心感を与え、信頼感を得るためにツールである。安心感や信頼感がある介護事業所は、自ずと職員の定着率も上がる。相手の状況や気持ちを理解して寄り添うコミュニケーションについて解説する。

16:50

大B2 頻発する驚異的な『自然災害』から「身を守る」為の施策とは？

～「情報化社会」における「保身術の施策と対応」について～

最近の頻発する驚異的な『自然災害』から「身を守る」為の施策は如何にあるべきかについて、①自分の住んでいる場所の危険度を把握できるか②現有する様々な公開資料を調査し、安全確保の施策が可能かを探ってみる。

大阪 企業リスク研究会 行政リスクグループ

17:30

大B3 外国人技能実習制度のリスクと展望

日本において、外国人労働者の増加は避けられない。外国人技能実習制度を利用して単に人手不足を解消するだけでは、お互い不幸になりかねない。事業主・労働者・社会がメリットを感じるにはどうすればよいのか。

大阪 企業リスク研究会 経営労務リスク研究グループ

18:10

~19:30



国際交流会



※ 発表スケジュール、発表内容、発表者などは変更となる場合があります。予めご了承ください。

リスクマネジメント協会発行書籍のご案内

リスクの認識力を高める



リスクマネジメント協会では、効果的な「全社的リスクマネジメント」を実施するためには、全社員がリスクの『感性』—リスクの認識力を高めることが重要であると考えています。本書は、組織における各部門の担当者が、それぞれの責任範囲における「リスクオーナー」となるために、リスクの考え方、リスクを認識する視点をわかりやすく解説しています。リスクは、認識できなければ管理はできません。本書を基に、まずはあなたの周りに潜在するリスクが何であるかを考えてみてください。

リスクマネジメント基礎講座

発行元：一般財団法人リスクマネジメント協会 價格：2500円（税別）
ご購入：リスクマネジメント協会ホームページ (<https://www.arm.or.jp/>)
または インターネット Amazon

お問合せ：一般財団法人 リスクマネジメント協会

Tel: 03-5956-1651 e-mail: info@arm.jp